

ORIGIN

～継承と未来

第5回愛知県精神保健福祉士大会

平成31年1月19日(土)～20日(日)

【1日目】13:00 開始 (受付 12:30～)

【2日目】9:30 開始 (受付 9:00～)

あいち健康フラガ

【住所】〒470-2101 愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1番地の1

【TEL】0562-82-0211(総合)

昨年と同じ場所です

たくさんの方に
会いに行こう



内容紹介

1日目 ★ 全体会

★ ★ PSW 実践報告会

★ 情報交換会

2日目 ★ 分科会

申し込み方法

QRコード もしくは下記



URL からアクセスしてください

<https://docs.google.com/forms/d/1eyQi9lv>

[zXFbdZdwWZNP3MsscAgZ65CN-XoZbw](https://docs.google.com/forms/d/1eyQi9lv/zXFbdZdwWZNP3MsscAgZ65CN-XoZbw)

[4j983s/closedform](https://docs.google.com/forms/d/1eyQi9lv/zXFbdZdwWZNP3MsscAgZ65CN-XoZbw/4j983s/closedform)

※ネット申し込みができない環境の方は、付属の用紙に記入し、FAXしてください。

○主催 : 愛知県精神保健福祉士協会

○企画・運営 : 愛知県精神保健福祉士協会大会委員(五十音順)

青山智香、小池京祐、耕野登、小林正裕、榊原和浩、鈴木宏、関谷紀裕、中川正詞

中川学、中山祐一、野島美智子、濱嶋和馬、平岡裕子、山口泰臣、

平成30年度 愛知県精神保健福祉士大会のご案内

【1日目】 1月19日(土)

12 : 30～	受付
13 : 00～	開会・オリエンテーション
13 : 15～ 15 : 15	プログラム①全体会 テーマ:「PSWの“想い”や“価値観”を聴き、自らの原点・原動力を考えよう」 ・コーディネーター: 宮原智一 氏 (愛知県精神保健福祉士協会 会員) ・登壇者: 砂田雄次 氏 (北メンタルクリニック 外来相談・訪問支援部門) 平野みずえ 氏 (共和病院 医療福祉課) 兵藤百合子 氏 (特定非営利活動法人 TOBEC ぼーたん) みなさんが PSW の仕事を始めたきっかけや、続けている理由はありますか? 忙しい日々の実践の中では、そんな自分の中の想いを感じている暇がなかったり、本当はこんなやり方では納得いかない・・・など、自分の価値観を出せずにいたりすることもあるのではないのでしょうか? 今回の全体会では、登壇者のみなさまに、自分自身の PSW に対する想いについて振り返って頂いたこととお話してもらい、コーディネーターの方を交えて深めていきたいと思えます。それと同時に、参加者のみなさまにも、自分自身の PSW に対する想い、なぜ続けているかの原動力等に触れる機会になり、今後の活動の力になる時間にしたいと思います。
15 : 15～	休憩・部屋の移動
15 : 30～	プログラム② 実践報告会 1.本人主体 <ul style="list-style-type: none">・本人主体とは何か ～Aさんとの関わりから見えたもの～・支援のあり方について ～当事者の希望、家族の希望に添えない場合の支援のあり方を考える・利用者に関わることから学び、見えてきたこと ～地域活動支援センターPSWとして係わった3年間を振り返る 2.様々な支援対象者 <ul style="list-style-type: none">・当院における外国人患者の入院から見えてきた現状と課題 ～精神保健福祉士の視点・役割について考察する・児童発達支援センターにおける PSW の役割 ～生きづらさを抱えながら子どもを育てるということ～・山奥の小さな依存症支援 ～あれもこれも小さくやっています。～ 3.役割と専門性① <ul style="list-style-type: none">・委託の相談支援事業から見えてくるもの ～身近な相談先としての精神保健福祉士の役割・地域移行支援をつかってみて ～この邦に生まれて幸せであるためのしくみ～ 4.役割と専門性② <ul style="list-style-type: none">・PSWの業務・異動・困難～デイケアに10年ほど所属し、医療連携室へ異動した場合・大学病院の精神科で PSW の名称について考える ～他職種から見た PSW の実践～

	<p>5.これまでの経験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PSW4年目～7年目の振り返り ～激動の4年間 ・畑違い職種の中途入社者が感じた福祉職について（仮） ～中途入社（前職20年以上勤務）者から見た福祉業界について <p>6.地域資源の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業発足から今日までの実践報告 ～誰もが住み慣れた地域で輝けるように ・独立型精神保健福祉士事務所の挑戦 ～「社会的排除を生み出さない地域づくり」を目指して ・コミュニティワークを考える <p>7.研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手PSW向けアセスメント研修プログラムの実践報告 ～2回目の研修企画を終えて ・訪問看護ステーションにおける訪問看護師との協働 ～訪問看護師に障害福祉研修を導入し、理解を深める試み
18：00～	プログラム③情報交換会

【2日目】1月20日(日)

9：00～	受付(2日目のみの参加者)
9：30～ 11：30	<p>プログラム④分科会</p> <p>1.「PSWの集い」 ～語ろう、繋がろう、そして明日の活力に～ 年齢や経験年数を考慮したグループに分かれ、悩みや葛藤の共有をします。経験年数が近いからこそ分かち合える場を作ります。またお互いの役割や業務を知り顔の見える関係を作りましょう。</p> <p>2.「居場所がない？」 精神疾患を持った方の「居場所」について、様々な角度から見つめなおすという機会として、シンポジウム形式で様々な視点から議論したいと考えております。</p> <p>3.「災害対策について語り合おう」 三重県精神保健福祉士協会災害対策委員会の活動報告を行った後、災害対策をテーマにしたグループワークを行い、実践に役立つ意見交換を行いたいと考えています。</p>
11：30～	休憩・部屋の移動
11：40～	全体会・閉会(12:00終了予定)

宿泊について

- ・宿泊の部屋は相部屋となります。また全室禁煙です。ご了承ください。お申し込み後のキャンセルは、キャンセル料が発生する場合があります。
- ・お申し込みいただいた方には、平成31年1月初旬頃に参加証を送付致します。

参加証が届かない場合は京ヶ峰岡田病院 P SW部 (TEL) 0564-62-1421 担当：中川 まで
愛知県精神保健福祉士協会大会委員より

今回の大会テーマは「ORIGIN」となっています。この言葉は始まりや原点を表します。

精神保健福祉士としての始まりや（長崎大会で上映された呉秀三の記録映画から）当事者・家族、国や支援者に対して思うところなど広い範囲の始まりととらえ、精神保健福祉士として継承しこれからを考えていく会にし、来年度、愛知県で開催される全国大会につながればと思います。

【宿泊場所】 あいち健康の森 プラザホテル



〒470-2101 愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山 1 番地の1 TEL0562-82-0211 (総合)



○電車でお越しの場合 ~知多バス 大府(循環)線 (昼間問い合わせ先:0562-32-1802/0569-21-5233)

【1日目行き】

①大府駅 11:59 発 ⇒ あいち健康プラザ 12:11 着 ②大府駅 12:34 発 ⇒ あいち健康プラザ 12:46 着

【1日目帰り】 あいち健康プラザ ①17:57 発 ②18:37 発

【2日目行き】

①大府駅 8:27 発 ⇒ あいち健康プラザ 8:39 着 ②大府駅 9:00 発 ⇒ あいち健康プラザ 9:12 着